

血管損傷に対するゴア® バイアバーン® ステンントグラフトワークショップについて

「医療ニーズの高い医療機器等の早期導入に関する検討会」において日本 IVR 学会が外傷性及び医原性血管損傷治療のためのステントグラフトの早期導入を要望し、平成 28 年 2 月 15 日にゴア® バイアバーン® ステンントグラフト（承認番号：22800BZX00070000）が薬事承認され、承認範囲に外傷性または医原性血管損傷治療用途の適用が含められました。当該適用の承認に際してはその承認条件として適正使用指針の策定・遵守が求められ、本年 8 月、関連 7 学会により「血管損傷に対するゴア® バイアバーン® ステンントグラフトの適正使用指針」が制定されました。

本適正使用指針の術者要件に定められておりますように、実施にあたっては企業の行う教育プログラムを受講していることが求められます。血管損傷治療において当該製品を使用される際は、日本ゴア株式会社により開催される「血管損傷治療用途に対するゴア® バイアバーン® ステンントグラフトワークショップ*」を受講した上で、適切に治療されますようお願い申し上げます。

*血管損傷治療用途に特化した内容となっております。浅大腿動脈の狭窄・閉塞治療用途に対するワークショップに参加済みの会員においても、血管損傷治療用途において当該製品を使用される際には本ワークショップの受講が必要となりますのでご注意ください。

ワークショップ問い合わせ先

日本ゴア株式会社

メディカルプロダクツディビジョン

ワークショップ担当

viabahn_ws@wlgore.com